

# 広報かるまい4

平成25年（2013年）No.649



## 夢と希望を胸に旅立ち

— 県立軽米高校 卒業式 —



### 今月の主な内容

- 町長施政方針 ..... 2～5
- 教育長教育方針 ..... 6～7
- 小軽米小が環境美化教育で表彰 ...10

# 町長施政方針（概要）

町議会3月定例会が2月28日に開かれ、施政方針演述で山本賢一町長は「新軽米町総合発展計画の将来像である『豊かな自然の恵みと彩り、歴史と食文化の薫るにぎわいのまち』の創造に向け、町民との協働を基本としながら、いきいきと輝き、快適で安心して暮らすことのできるまちづくりを推進する」と決意を述べました。本年度の主な施策、事業などについてお知らせします。

## ①豊かな暮らしを支えるまちづくり

### 【情報通信基盤事業】

自主放送である、かるまいテレビでは、町内各地域等におけるイベントや活動など、より町民の皆様が親しまれる番組づくりを推進します。

### 【放射能問題】

24年度は、公共施設を中心に約15カ所を測定しました。いずれ施設も国及び国際放射線防護委員会が定める基準値を下回りました。25年度も測定を継続するとともに、貸出し用簡易測定器の活用についても推進していきます。

### 【町道整備】

町道沢田橋場線、緑ヶ丘桜山線、赤石峠小玉川線の3路線の道路改良舗装工事を実施し、町道焼切万谷線、上平線、下新町住宅線の3路線の測量設計及び用地取得業務を進めます。

また、2016いわて国体の競技会場へのアクセス道路である町道連合野勘丁線の高路改良舗装工事と町道軽米高家線道路改良舗装工事を実施し、町道岩崎外川目線歩道整備及び町道観音林前谷地線歩

道整備工事の測量設計及び物件移転補償業務を進めます。

橋梁維持については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、町道下小路保育所線の下ノ橋の修繕工事及び町道向高家線の向高家橋の調査測量業務を進めます。

### 【公共下水道・住宅環境】

上新町地区及び向川原地区の管路布設工事と舗装本復旧工事を進めます。また、供用開始区域における下水道の普及促進に向け、自然環境の保全と生活環境の改善を図ります。

町内の建築物については、地震に対する安全性の確保・向上を目的に、昭和56年以前

に着工された住宅の耐震診断や耐震改修工事を助成し、22年度より実施している住宅リ

フォーム奨励事業により、住環境の整備支援を進めます。

## ②結いの精神のまちづくり

### 【行政区活動交付金等】

地域の自主的・主体的活動を支援することを目的とした行政区活動交付金及び地域活動支援事業費補助金について

は、取組事例を町ホームページなどで広く紹介するなど、制度の普及を図るとともに、内容等の検証を行いながら、町民との協働の町づくりが効

果的に推進される支援制度となるよう取り組みます。

### 【ユイコのケアドール事業】

地域活動の実践事業の一環として、地域住民が自主的、主体的かつ一体となって取り組むユイコのケアドール事業については、今後とも取り組みする行政区や地域団体の活動を支援して参ります。

## ③高齢者もいきいき暮らすまちづくり

### 【国民健康保険事業】

24年度の決算収支を慎重に見極め、歳入不足の補填には引き続き基金の取り崩しと一般会計からの法定外繰入による財政運営を進めます。

### 【後期高齢者医療事業】

24年度で県後期高齢者医療広域連合第1次広域計画が終了し、新たな5か年計画となる「第2次広域計画」の制度運営に移行します。住民の皆さんには広報や出前講座などによる制度の周知に努めます。

### 【障害者福祉】

25年から施行される障害者総合支援法に基づき、障害者及び障害児が、自立した社会生活を営むように、障害福祉サービスや補装具の給付とともに地域生活支援事業による相談支援及び日常生活用具の給付を行います。

### 【高齢者福祉】

社会福祉協議会へ設置した地域包括支援センタープランチと連携しながら包括的な支援を行います。



いきいきと元気なお年寄りが暮らすまちづくりを目指します

介護保険制度では十分に対応できない町独自の在宅サービスの充実を図り、一人暮らし高齢者見守り事業、配食サービス、おむつ支給事業、通所による介護予防事業についても継続実施します。

また、25年度から災害時要援護者支援システムを本格運用します。

### 【介護予防活動】

65歳以上の全町民を対象に基本チェックリストを実施し、2次予防対象者には、運動機能向上、口腔機能向上、栄養改善、認知症予防、うつ予防、閉じこもり予防等の介

護予防教室を開催し、積極的に介護予防に取り組みます。

また1次予防事業では、地域のボランティアと協働で、ふれあい共食事業、介護予防教室や認知症サポーター養成講座等を開催し、より多くの町民が介護予防に積極的に取り組めるよう活動を広めます。特に、ふれあい共食事業については、地域住民が主体となった介護予防活動の推進を

広めていきます。

### 【保健事業】

特定保健指導については、メタ防クラブの他、健診受診率、保健指導実施率のアップに向けて取り組みます。

予防接種事業については、子宮頸がんワクチン、肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンを全額公費負担で実施し、インフルエンザワクチンは、一部公費負担で実施します。

## ④子育て支援日本一のまちづくり

### 【母子保健事業】

出産までの妊婦健診14回分を全額公費負担とし、生後4カ月までの全戸訪問、乳幼児健診、育児教室・幼児教室など育児支援体制の充実を図ります。

### 【地域子育て支援事業】

子育て家庭の支援や育児相談等を行うヒヨコ広場や延長保育、児童クラブを継続して実施します。

### 【保育園・幼稚園】

常設保育園での2人目以降の保育料原則無料化、保育料の引き下げ、おやつ代の町負

担を継続して実施します。

また、幼稚園では、預かり保育や副食給食の実施など、幼保一元化に向けた運営と取り組みを進めます。

### 【学校関係】

軽米小学校の校舎、体育館は、25年12月の完成に向けて工事を行います。子どもたちが伸び伸びと学習活動ができ、また避難所としても機能する施設として整備を進めます。

### 【学校統合】

26年3月までに、笹渡小中、小軽米中、晴山中が閉校とな



子育て環境日本一を目指します

り、26年4月からは、軽米小、小軽米小、晴山小の3小学校と軽米中学校1校の配置で教育環境の充実を図ります。

また、子育て支援の一環として、家庭教育学級、児童の安全な居場所と学習機会を提供する放課後子ども教室推進事業の充実に取り組みます。

### 【軽米高校】

入学者の減から25年度に1クラス減少となりますが、通学バス料金の助成や英語検定料の全額補助、副食給食の実施など教育の充実を図り、また軽米高校の存続に確固たるものとするため、更なる支援を進めます。

「町民誰もが健康で安心して暮らせる快適な町を目指す」と施政方針を述べた山本町長

### ⑤豊かな自然と美しい景観のまちづくり

#### 【花いっぱい運動】

学校や地域団体のご協力を得ながら、花いっぱいコンクール等を実施し、人々の目を楽しませることはもとより、ふれあいと思いやりのある地域づくりの輪を広げます。

#### 【環境衛生】

町民総参加でクリーンアップブデー事業を継続します。また、ごみの減量化やリサイクルの促進など廃棄物の適正処理を推進します。

家庭用生ゴミ処理機やコンポストの購入費補助事業の補助率、上限額を引き上げて継



ごみ減量化を目指した講演会を開催

業の集約化を図ります。

#### 【木炭振興】

新たな用途の開発や市場開拓に努め、軽米木炭のPRを積極的に進めます。また、しいたけ生産者等との連携を図り、広葉樹資源の有効活用の検討を進めます。

#### 【商工業振興】

町商工会及び軽米中央商店会が実施している各種事業に対して継続して支援します。

また、町の制度融資の斡旋による利子補給事業を、引き続き実施します。

#### 【中心商店街の活性化対策】

軽トラ市や夏祭り、食フェ

### ⑦多様な交流が生まれるまちづくり

#### 【観光】

本年度の軽米秋まつりは、9月14日から16日までの3日間開催することが決定され、町の活性化が図られるよう盛大な秋まつりが開催されるものと期待しています。

雪谷川ダムフォレストパーク・軽米で開催している森と水とチューリップフェスティ

ュを実施します。また、家庭用生ゴミの分別収集実証試験は

### ⑥資源を活かした地域産業のまちづくり

#### 【水稲】

食の安全・安心システムの確立、安全な農産物の供給に向けた取り組みについては、売れる米作りを目指し、25年度も首都圏の生協との間で、水稲の減化学肥料・減農薬栽培を柱としたエコチャレンジ米の栽培に取り組みます。

また、飼料用米については、昨年実績を上回るよう関係機関との連携を強化しながら取り組みます。

#### 【経営所得安定対策】

大豆、そばの団地化を推進するなど、作業効率の改善を図り所得の向上に努めます。

#### 【園芸振興】

新技術の導入等により栽培技術の向上、担い手の確保・育成、産地力の強化を図り、

11カ月間に期間を延長して実施する予定です。さらに容器包装プラスチックの分別収集実証試験は町内全域を対象に実施する予定です。

多様化するニーズに対応した流通販売体制を推進します。

また、各種補助事業を活用し、生産機械等の導入や新規就農者支援も実施します。

#### 【野菜・花き】

ほうれん草やネギ等の産地化を図るため、価格安定対策や生産圃場の改良を推進するとともに、新品目の導入についても柔軟に対応します。

#### 【葉たばこ】

立枯病対策の防除体制を確立し安定生産及び品質向上を図ります。

#### 【畜産振興】

各種支援事業により優れた



繁殖雌牛の導入貸付を実施します。また、町営牧野では移動式電気柵を用いた集約放牧に引き続き取り組みます。

酪農、馬産振興については、乳用初妊牛導入対策及び優良基礎雌馬保留対策等を実施し、飼養頭数及び戸数の減少に歯止めをかけます。

放射能汚染の問題については、今後も検査を実施し安全な農畜産物の供給確保に向け取り組みます。

#### 【中山間地域等直接支払制度等】

将来にわたって農業生産活動を継続する環境を整えるため、25年度も41集落が本事業に取り組みます。また、農

地・水保全管理支払交付金事業については、共同活動支援交付金事業に、9集落協定が取り組みます。

人・農地プラン、地域農業マスタープランは、2地区が決定しています。今後、対象地区を広げ、各種施策を活用できるプランの作成と見直し作業を進めます。

#### 【林業関係】

軽米小の建設用に伐採した町有林大平事業区への植樹、第30回グリーンデーに併せた植樹祭を実施します。

森林整備地域活動支援交付金事業については、森林経営計画の作成を促進し、森林施

より、創意工夫しながら雇用の創出を図ります。

#### 【地域雇用促進奨励金制度】

町内における新規求職者等の雇用の確保・拡大・安定化等を図るため、地域雇用促進奨励金制度を創設します。

地域資源を活用した地場産品の特産品化と販路拡大事業を支援します。また農産物や特産品の掘り起こし、消費者との交流事業を通じて、地域資源等のPRを積極的に進め、地場産業の振興に努めます。

#### 【緊急雇用対策】

国の雇用創出事業に対応する震災等緊急雇用対応事業に



満開のシバザクラに囲まれてのパークゴルフは町内外からも好評です

ることから、広域的な観光客の取り込みを視野に入れて、観光推進に取り組みます。

ハートフルスポーツランドの芝桜については、町民の皆様のご協力をいただきながら植栽面積を拡大します。また芝桜が満開となる時期に合わせパークゴルフや学童野球などの大会を開催し、皆様に愛される運動施設として情報を発信します。

## 当初予算

### 豊かで安心、魅力ある地域の創造に向け

平成25年度も地方交付税等の大幅な歳入の増額は期待できず財政状況は依然として厳しい状況に変わりないと見込んでいます。

予算編成に当たっては、このような財政環境を踏まえ、歳入では、町税収入の確保や適正な受益者負担をお願いしながら自主財源の確保に努め、歳出では、総人件費削減・抑制、費用対効果の検証による事務事業の見直しなど、歳入に見合う歳出の抑制を基本とした健全財政の取り組みを強化しながら、豊かで安心して生活できる魅力ある地域社会の創造に向けて、身近な社会資本の整備、地域福祉の向上及び学校教育環境の充実などを基本に予算編成に取り組みました。

算総額は、骨格予算として編成した24年度予算と比較して13・9%増の66億8100万円となりました。

歳入の確保と歳出の抑制を基本に編成しましたが、最終的に2億5500万円余りの財源不足を生じました。この財源不足額については、財政調整基金により調整しましたが、今後の財政運営に当たっては、一層効率的な予算の執行に努めるとともに、財政の厳しい状況を直視し、限られた財源の重点的・効率的な配分に努めます。

### 本年度の当初予算は66億8100万円

平成25年度一般会計当初予



# 教育委員長施政方針(概要)

2月28日の町議会定例会の教育行政方針演述で菅波俊美教育委員長(当時)は「教育基本法の理念をもとに、県の動向を十分に踏まえ、現在策定中の軽米町教育振興基本計画の初年度として、教育行政の一層の推進に努めてたい」と決意を述べました。本年度の主な施策、事業などについてお知らせします。



平成25年度の教育行政の方針を述べた菅波俊美教育委員長

## ◆学校教育の充実について

【幼児教育の充実】  
預かり保育や給食の実施など、子育て支援の充実と幼児一元化を目指した特色ある幼稚園づくりに努めてまいります。

【学力向上】  
個に応じたきめ細かな指導に努め、学力向上対策検討会議の充実、学習支援員等の配置、ICT活用等の学習環境の工夫改善に努めます。

【教員研修の充実】  
授業改善研修会、教務主任研修やICT活用授業研究会等を実施します。

中高生の英語検定料助成事業を継続し、中高連携した英語力向上を図ります。

【特別支援教育の充実】  
様々な障がいのある児童に努め、個別事案へのきめ細かな指導・支援計画を作成するとともに、関係機関と連携により適切な支援体制の確立に努めます。

【教員研修の充実】  
授業改善研修会、教務主任研修やICT活用授業研究会等を実施します。

【健康・安全教育の充実】  
各種検診による健康管理と規則正しい生活習慣の形成などに取り組み、学校保健の充実に努めます。

また、学校事故の防止のため、家庭や地域、関係団体と連携し、安全管理の徹底を図ります。

【道德教育の充実】  
道徳の時間を充実させ、道徳実践力の育成に努め、また岩手県が進めている復興教育と連携し、ボランティア活動など実践的な取り組みを進めます。

【適応指導の充実】  
教育相談員や、スクールカウンセラーを活用し、組織的な対応を充実させます。

【成人の学習活動の支援】  
成人の主体的な社会参加を奨励し、各種団体等の指導者養成に努めます。

【公民館、図書館運営】  
町の学習拠点施設として、地元講師の活用や町文化協会との連携を図りながら、住民のニーズに対応した公民館講座の開設と利用しやすい施設運営に努めます。

【図書館運営】  
図書館情報システムを活用した利用者のサービス向上が図られており、今後も図書館機能の充実に努めます。また、学校図書館との連携を一層進めながら子ども達の読書活動の取り組みを支援します。

【スポーツ施設の活性化】  
既存施設の計画的な補修・整備を行い、誰もがスポーツに親しみ、体力向上を図り、健康で生きがいのある日々を送られるよう使いやすい施設づくりと学校体育施設の開放事業を進めます。

【スポーツ活動の活性化】  
町民誰もがスポーツに親しみながら、体力の向上を図り、健康な生活を送ることができるよう計画にスポーツ環境を整備します。

また、町総合体育大会をはじめ、各種競技大会及びスポーツ教室を開催し、スポーツ・レクリエーション活動への参加機会の拡大を図るとともに、スポーツ推進委員、スポーツ指導者の養成や、スポーツ少年団等の育成支援を強化します。

【芸術文化の振興】  
町民文化祭の作品展示会などを通じて、町民の創作活動を奨励します。

【文化遺産の保存と伝承】  
町内に多く存在する貴重な文化財を計画的に調査・発掘し、有効な保護と、記録保存に努めます。また、郷土芸能などの無形民俗文化財につきましては、後継者の育成と記録保存を図り、郷土芸能まつりを充実させて、継承保存を促進します。

【教育振興運動の推進】  
子どもたちが生涯にわたって学び続ける意欲・態度を育成するとともに、地域づくりを基盤に据えた大人の住民運動として推進し、地域の教育力向上を図ります。

【社会教育の推進】  
子どもを持つ親を対象に、子どもの発達段階に応じた子育て、しつけ、食育などに関する家庭教育や各種講座を開設し、家庭や地域の教育力の向上を図ります。

また、児童の放課後における安全な居場所と学習機会を提供する「放課後子ども教室」を充実させます。

【青少年の心を育む学習活動の支援】  
家庭、地域、学校との連携を図り、伝統文化の継承や世代を越えた交流等地域ぐるみの活動を支援します。

【成人の学習活動の支援】  
成人の主体的な社会参加を奨励し、各種団体等の指導者養成に努めます。

【公民館、図書館運営】  
町の学習拠点施設として、地元講師の活用や町文化協会との連携を図りながら、住民のニーズに対応した公民館講座の開設と利用しやすい施設運営に努めます。

【図書館運営】  
図書館情報システムを活用した利用者のサービス向上が図られており、今後も図書館機能の充実に努めます。また、学校図書館との連携を一層進めながら子ども達の読書活動の取り組みを支援します。

【スポーツ施設の活性化】  
既存施設の計画的な補修・整備を行い、誰もがスポーツに親しみ、体力向上を図り、健康で生きがいのある日々を送られるよう使いやすい施設づくりと学校体育施設の開放事業を進めます。

【スポーツ活動の活性化】  
町民誰もがスポーツに親しみながら、体力の向上を図り、健康な生活を送ることができるよう計画にスポーツ環境を整備します。



子どもたちが安全・安心で健康に活動できる教育環境の整備を進めていきます

## ◆生涯学習のまちづくり

【生涯学習の充実】  
住民誰もが、いつでも、どこでも参画できる生涯学習のまちの実現に努めます。

【情報教育の推進】  
ICT機器を活用し、情報機器活用力の育成に努めます。また、情報モラルに関する教育について、家庭や地域と連携し実態に即した指導をします。

【学校統合】  
成26年4月までに笹渡小学校と小軽米小学校の統合及び町内中学校を一つに統合することに努めます。

【学校施設の整備】  
学校施設の整備につきましては、平成25年12月の完成に向けて軽米小学校の校舎、体育館の建設工事を進めます。

【健康・安全教育の充実】  
各種検診による健康管理と規則正しい生活習慣の形成などに取り組み、学校保健の充実に努めます。

また、学校事故の防止のため、家庭や地域、関係団体と連携し、安全管理の徹底を図ります。

【道德教育の充実】  
道徳の時間を充実させ、道徳実践力の育成に努め、また岩手県が進めている復興教育と連携し、ボランティア活動など実践的な取り組みを進めます。



生涯学習・スポーツ、文化活動などの機会確保に努め振興を図ります

## ◆生涯スポーツの振興

【スポーツ施設】  
既存施設の計画的な補修・整備を行い、誰もがスポーツに親しみ、体力向上を図り、健康で生きがいのある日々を送られるよう使いやすい施設づくりと学校体育施設の開放事業を進めます。

【スポーツ活動の活性化】  
町民誰もがスポーツに親しみながら、体力の向上を図り、健康な生活を送ることができるよう計画にスポーツ環境を整備します。

また、町総合体育大会をはじめ、各種競技大会及びスポーツ教室を開催し、スポーツ・レクリエーション活動への参加機会の拡大を図るとともに、スポーツ推進委員、スポーツ指導者の養成や、スポーツ少年団等の育成支援を強化します。

【芸術文化の振興】  
町民文化祭の作品展示会などを通じて、町民の創作活動を奨励します。

【文化遺産の保存と伝承】  
町内に多く存在する貴重な文化財を計画的に調査・発掘し、有効な保護と、記録保存に努めます。また、郷土芸能などの無形民俗文化財につきましては、後継者の育成と記録保存を図り、郷土芸能まつりを充実させて、継承保存を促進します。

【教育振興運動の推進】  
子どもたちが生涯にわたって学び続ける意欲・態度を育成するとともに、地域づくりを基盤に据えた大人の住民運動として推進し、地域の教育力向上を図ります。



## 環境美化教育への取り組みが評価

# 小軽米小に優良校表彰

地域社会と連携しながら環境美化教育に独創的・継続的かつ熱心に取り組み、地域の環境美化に大きく寄与したとして町立小軽米小学校（山本頭校長、児童数65人11当時）が環境美化教育優良校表彰（社団法人食品容器環境美化協会主催）を受賞し、2月19日に同校で伝達授与式が行われ



環境美化教育への積極的な取り組みが評価された小軽米小学校

同校は、環境委員会が中心となり年間を通して空き缶リサイクル活動「かんからかん」を行っています。この活動は「アルミ缶を集めて車椅子を贈ろう」をスローガンに、毎週金曜日に各家庭から空き缶を回収し、毎年福祉施設に車椅子を寄贈しています。

平成24年度は20319本のアルミ缶を回収し、その缶を売った収益金で車椅子1台を購入、デイスターセンターにせせらぎへ寄贈しました。3月5日に開かれた車椅子の贈呈式で環境委員長の田中梢さんは「地域の皆さんの協力を得ながら缶を回収しました。来年も活動を続けて、渡せるようにがんばります」と活動の継続に意欲を見せました。

## 平成24年度町読書のつどい

# 読書で育つ豊かな心

町読書のつどい（町教育委員会・町立図書館主催）が3月1日、中央公民館で開催されました。読書を推進する子どもリーダーとして、全7回の講座を受講した7人の児童に子ども司書認定書が授与されたほか、読書感想文・感想画コンクール表彰式では、各部門の入賞者の名前が読み上げられ表彰状が手渡されました。表彰式後には盛岡大学文学部准教授の千錫烈さんによる講演「図書館をもっと知ろう」が行われ、参加者は読書の楽しさを学びました。



読書の楽しさを講演した千錫烈さん

子ども司書とコンクールの表彰者は次のとおりです。（学校・学年は当時、敬称略）

- 子ども司書認定
  - 中里天音（軽米小5年）
  - 土佐 慈（軽米小5年）
  - 島山友輝（軽米小6年）
  - 馬場 輝（軽米小6年）
  - 細谷地なな（笹渡小4年）
  - 鶴飼彩稀（笹渡小4年）
  - 古館真子（晴山中6年）
- 読書感想文部門最優秀賞
  - 〈小学校1・2年の部〉
    - 高森俊祐（軽米小1年）
  - 読書感想文部門最優秀賞
    - 〈小学校3・4年の部〉
      - 内澤空大（軽米小4年）
      - 〈小学校5・6年の部〉
        - 中里悠佳（軽米小5年）
        - 〈中学校の部〉
          - 戸田ひなの（晴山中3年）



すばらしい作品を書き上げた入賞者に表彰状が手渡されました

町読書のつどい（町教育委員会・町立図書館主催）が3月1日、中央公民館で開催されました。読書を推進する子どもリーダーとして、全7回の講座を受講した7人の児童に子ども司書認定書が授与されたほか、読書感想文・感想画コンクール表彰式では、各部門の入賞者の名前が読み上げられ表彰状が手渡されました。表彰式後には盛岡大学文学部准教授の千錫烈さんによる講演「図書館をもっと知ろう」が行われ、参加者は読書の楽しさを学びました。

## 平成24年度町表彰式典

# 町勢の発展に貢献

平成24年度の町表彰式典が3月21日に開催され、町発展に貢献された10人と3団体が表彰されました。表彰された方は次のとおりです。



各分野で輝かしい活躍を見せた表彰者の皆さん

- 【文化優秀賞】
  - 軽米高校吹奏楽部
  - 全日本吹奏楽コンクール県大会で金賞
  - ル果大会で金賞
  - 軽米高校吹奏楽部
  - NHK全国学校音楽コンクール県大会で金賞
- 【産業経済功労賞】
  - 長瀬徳蔵さん（下尾田）
  - 神久保豊さん（観音林東）
  - 永年、商工役員として尽力
- 【保健福祉功労賞】
  - 蛇口ヨシエさん（上田子）
  - 横島タイ子さん（横枕）
  - 山崎美久子さん（高家）
  - 永年、食生活改善推進員として尽力
- 【保健福祉永年勤続功労賞】
  - 土佐幸子さん（采田大久保）
  - 永年、民生委員・児童委員として尽力
- 【消防功労賞】
  - 梅木均さん（米田）
  - 永年、消防団員として尽力
- 【交通指導員功労賞】
  - 川原憲雄さん（米田）
  - 菅原長吉さん（上館）
  - 永年、交通指導員として尽力

## 平成24年度岩手県消防表彰式

# 消防功労者15人が受賞

岩手県消防定例表彰式が3月13日に盛岡市の市民文化ホールで開催され、町からは消防団員や婦人消防協力隊員など、長年にわたり消防活動に貢献した功労者15人に表彰状と記念品が贈られました。

また受賞者は表彰式後に役場を訪れ、山本町長に受賞の喜びを報告しました。



受賞の報告に山本町長のもとを訪れた消防団員ら

## 豊かな農家生活

3月21日、役場会議室で金山一輝さん（山一輝さん）の家族経営協定の調印式が行われました。家族経営協定は家族の話し合いで、農業経営の目標や役割分担を決めることにより、経営の安定と、健康で豊かな農家生活を築くことを目的としています。スプレー菊や長芋などの生産計画など経営についての協定書に、家族の調印が行われた後、経営主である一輝さんは「これからも、家族みんなで力を合わせて農業を頑張っていきたいと思います」と家族で農業に取り組む意欲を新たに示していました。



左から二戸農業改良普及センター高橋則光所長（立会人）、金山さん家族、町農業委員会日山一夫会長（立会人）

- 【体育優秀選手賞】
  - 横井内祐生さん（向川原）
  - 全国小学校陸上競技交流会ソフトボール投げ競技県優勝、全国8位入賞
- 【その他功績】
  - 株式会社 岩手富士
  - 省エネルギー対策普及のため町へ電気自動車を寄贈

## 松原一雄さん 野球貢献に表彰

町野球協会顧問の松原一雄（下尾田）さんは3月3日、野球発展への功労が認められ、県野球協会より長沢正男賞を受賞しました。平成7年に町野球協会に入会した松原さんは、平成16年から23年まで同協会会長職を務められました。松原さんは「これから町や県の野球発展に尽力したい」と話していました。



表彰状を手に受賞を喜ぶ松原さん

◆皆さんの地域の話や情報をお待ちしています。  
総務課広報担当（☎46-2111・内線206）までご連絡ください

## 軽米の観光と物産を八戸でPR

観光と物産キャンペーン

観光と物産キャンペーン（町観光協会主催）が3月9日と10日、八戸市のショッピングセンターラピア内で開催されました。町内業者や食の団体が参加した物産展には雑穀やさるなしを使った町の特産品、木炭や味噌、醤油などが並べられ、多くの来場者が集まり、買い物を楽しんでいました。

また、山内神楽や笹渡流太鼓によるステージ発表では、迫力のある演奏や美しい舞に盛大な拍手が贈られ、毎年恒例のチューリップ苗のプレゼントには、長い列が並びました。

プレゼントに参加した山本町長は一人ひとりに手渡しながら「4月下旬から始まる森と水とチューリップフェスティバルにぜひお越しください」と熱くPRをしました。



（写真上）並べられた商品を興味深げに見つめる来場者



（写真右）華麗な舞を披露した山内神楽

軽米高校卒業式

## 軽高健児が明るい未来へ旅立ち

町内で唯一の高校として、地域連携型中高一貫教育など地域と連携し一体となった活動に取り組む県立軽米高校（佐藤尚校長、生徒216人＝当時）。この学び舎での3年間の成果と思い出を胸に3月1日、75人が晴れて卒業を迎えました。



3年間の思い出を胸に新たな門出に旅立つ生徒たち

### ◆進学状況（延べ合格者数）◆

	国公立大	私大	短大	専門学校	
				医療系	その他
男子	5人	4人	0人	1人	3人
女子	6人	3人	4人	2人	3人
合計	11人	7人	4人	3人	6人

### ◆就職状況◆

＜内定者の就職先内訳＞

	希望者数	内定者数	内定率	二戸管内	県内（二戸除く）	八戸管内	県外（八戸除く）
				3人	1人	3人	5人
男子	12人	12人	100%	3人	1人	3人	5人
女子	26人	26人	100%	10人	10人	3人	3人
合計	38人	38人	100%	13人	11人	6人	8人

### ◆公務員試験合格状況◆

東京消防庁、岩手県警察、自衛官候補生、自衛隊一般曹候補生、軽米町役場

昭和60年10月31日姉妹提携

## 音更町だより

音更ジュニアプラスバンドの第21回定期演奏会が文化センターで開かれ、31人の部員がクラシックやポップスなど多彩な演奏を披露しました。第2部の合同ステージには家族やOB・OGも加わり、迫力ある演奏に観客は盛大な拍手を送りました。

会場いっぱい迫力の演奏



## 安全な伐木作業にむけて

伐木業務従事者講習会

3月27日と28日に町防災センターを会場に、伐木等の業務従事者特別教室講習会（日本一の炭の里づくり構想推進協議会、白煙会主催）が開催されました。県北地域の木炭生産者ら25名が参加し、安全なチェーンソーの取り扱いなどを学びました。白煙会の山根会長は「安全な作業について再確認できて良かった。このほかにもマーケティングなどの勉強の機会を増やし、地域の仲間と力を合わせて日本一の炭の里を目指したい」と話していました。



実際にチェーンソーを扱いながら講習を受ける受講者



アンダーバス（前列）と元気な歌声を響かせた笹渡小中学校の子どもたち

## 復興への思い歌声にのせて

笹渡小中学校で音楽CDの録音

本県で活動する音楽ユニット「アンダーバス」の2人が3月14日に笹渡小中学校を訪れ、子どもたちと録音活動を行いました。アンダーバスは県内全市町村を巡り、各地の小中学校で自身の曲である「たらしら」を録音し、CDを作成。CDの収益の一部をいわずに希望基金へ寄付する活動を行っています。アンダーバスの2人は「復興への応援したいという気持ちをまとめるときっと大きな力になる」と活動への思いを話していました。

## 次世代エネルギーに期待

太陽光発電所建設用地調印式

小軽米地区に大規模太陽光発電施設の建設を予定しているスカイ・ソーラー・ジャパン（陳鋭社長）と地元地権者との建設用地調印式が3月25日、役場会議室で開かれました。陳社長は「町民の皆さんに喜んでもらえる事業にするため、世界各地でのメガソーラー建設運営の実績と経験を役立てたい」とあいさつ。同席した山本町長は「建設や運営にはぜひ地元企業を活用いただき、地域経済の活性化につなげてほしい」と事業への期待を話しました。



握手を交わす陳社長（右から3人目）と山本町長（同4人目）と地権者

## 夢・希望・えんぴつ



晴山小学校6年  
田代 明莉 さん  
(新井田)

私は、去年1年間で、たくさん  
の経験をしました。初めてのこ  
ばかりで、大変な事もありました。  
でも、そんな時には、みんなで協  
力してやりとげることができまし  
た。  
特に協力してがんばれたのは、  
6年生を送る会です。初めて5年  
生がリーダーとなり、準備、企画、  
司会進行、色紙作りなどの仕事を  
しました。最初は、とてもむずか  
しかったです。でも、6年生のみ  
なさんが、「楽しかった。」と言っ  
てくれたとき、やって良かったと  
思いました。

つ運動、震災募金、仲良し班活動、  
チャレラン活動などに取り組んで  
きました。  
私は、人前で話すことが苦手だ  
ですが、児童会長になったので、自  
分の考えがみんなに伝わるよう  
に、落ち着いてゆっくり話すこと  
をがんばりたいです。また、晴小  
の自慢でもあるあいさつをもっと  
良くするために、自分から進んで  
あいさつしていきたいと思いま  
す。最高学年として、学校のリー  
ダーとして、みんなをまとめ、晴  
山小学校のよき伝統を受け継ぎな  
がら、さらに新たな歴史を築いて  
いけるようにがんばります。

## おいしい食事で子どもを笑顔に



赤羽 里佳 さん  
(24歳、大清水)  
身長158センチ、B型  
三戸町立久川保育所

子どもが大好きという赤羽さ  
んは青森県三戸町立久川保育園  
で栄養士として働いています。  
Q、今の職業を選んだ理由は？  
料理をするのはもともと好き  
でした。あと、子どもと接する  
のも好きで、料理で子どもたち  
に喜んでもらえたらうれし  
い。  
Q、自分の性格を一言で言うと？  
明るい性格で友達のおしや  
べりが大好きです。  
Q、趣味や休日に行っていることは？  
小学校からやっている卓球は  
週に数回続けています。冬には  
スノーボードをしています。あ  
と、今は管理栄養士を目指して  
勉強中です。

各地の変った料理とかを食べ  
るのが好きです。  
Q、町をどう思いますか？  
子育ての施設や教育制度を率  
先して欲しいと三戸の人に  
いわれます。バスの本数が増え  
たらお年寄りに優しくていいと  
思う。  
▼好きなスポーツ：卓球、スノー  
ボード、ウォーキング  
▼好きな色：ピンク  
▼好きな花：さくら  
▼好きな食べ物：冷麺  
▼今欲しいもの：登山グッズ  
▼理想の異性のタイプ：スポー  
ツマン。一緒に遊べる趣味の  
合う人。芸能人と言うと伊藤  
英明さん。

## 学校のリーダーとして

軽米の  
埋もれし宝 52



町歴史民俗資料館で展示中の長倉明神下  
遺跡出土の縄文土器

昭和39年5月2日〜5日、軽米  
町教育委員会が主体となって「長  
倉明神下遺跡」の発掘調査が行わ  
れました。実際に調査を担当した  
のは、國學院大学史学科出身で日  
本考古学協会会員でもあった、軽米  
高等学校の鈴木孝志教諭でした。  
鈴木氏は昭和36年に軽米高校に  
赴任し、同校に郷土研究同好会  
(39年に史学部)を設立して、生  
徒らと町内各地で遺物の採集を精  
力的に行っていました。  
当時の様子を伝える新聞記事に  
よれば、明神下遺跡は土器の乱掘  
による散逸が甚だしかったため、  
保存・研究のための調査で、成城  
大学磯崎正彦助手らの研究者や地  
元長倉中学校の教諭・生徒もお手  
伝いしているようです。  
残念ながら、鈴木氏は翌春転出  
し、また若くしてお亡くなりにな  
ったため正式な報告書が作成され  
ず、長倉明神下遺跡の詳しい内容  
や正確な発掘場所は明らかになっ

てはいません。  
しかし、「日本考古学年報17(昭  
和39年)」に鈴木氏が寄せた報告に  
よると、縄文時代後期中葉〜後葉、  
晩期前葉にかけての土器、石鏃・  
石斧等の石器や土偶なども出土し  
ていたようです。  
また、若手県立博物館に保管さ  
れている鈴木氏の草稿によれば、  
長倉集落の東南東の明神を祀る小  
高い山の西裾の斜面とのことであ  
り、後に長倉1遺跡を発掘調査し  
た県の調査員は、同遺跡の調査区  
北西側付近と推測しています。  
約40年前に行われたこの調査  
は、軽米町における正式な発掘調  
査の嚆矢(はじめ)であり、出土  
資料の一部は、鈴木氏の願いの通  
り、現在は町歴史民俗資料館で公  
開・活用されています。  
(教育委員会学芸員 藤田直行)

今月の俳句 (北光吟社2月例会句会)

きつかけはスキー場とや一佳信  
新しい長靴はいて除雪かな  
娘の電車見送る駅の余寒かな  
雪解水幾年同じ径辿る  
ぬるむじや枝はね返す垂り雪  
長短の影引くものの雪の原  
貼紙に入りし老舗の桜餅  
早々と産直に並ぶ露の臺  
地吹雪の帯の伸びゆく景色かな

三上千栄女  
千葉紅園  
中野とき子  
川崎郁子  
丹下美恵子  
松村英子  
中田紀子  
早川慶子  
川島由蔵

※町文化協会「北光吟社」の例会より俳句を紹介しています

## 生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

### ～春の全国交通安全運動の実施～

春の全国交通安全運動が、4月6日(土)から15日(月)までの10日間実施されます。

#### 【運動の基本および重点】

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

#### ●子どもと高齢者を交通事故から守りましょう

子どもや高齢者を発見した時は、いつでも止まれるようにスピードを落とすなど、思いやりのある運転に努め、子どもと高齢者を守りましょう。

#### ●自転車も車の仲間です！

自転車も自動車と同様、車両です。ですから必ず交通ルールを守りましょう。

#### ●全ての座席でシートベルト・チャイルドシートを着用しましょう

シートベルトを着用していないと交通事故が起

きた際にハンドルや天井に叩きつけられたり、車外に放出される等、大怪我や死亡事故につながります。

同乗者全員にシートベルトを着用させましょう

#### ●飲酒運転を根絶しましょう

お酒を一滴でも飲んだら、車の運転はやめましょう。

### 2月の事故と救急の数字

#### ▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	0件	0件	-1
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	0人	0人	±0
物損事故	14件	34件	-1
救急車出動回数	34回	78回	-11

※(累計)は1月からの合計です。見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶今月の飲酒運転検挙者はありません

## 軽米病院だより

岩手県立軽米病院 (☎46-2411)

### 終末期の治療

これまで、病院は可能な限りの治療を行うところとされてきました。しかし、その考え方が少し変わりつつあります。

高齢化社会を迎え、たとえば平均寿命をはるかに超えた意識のない患者さんにあらゆる治療を行うことが、はたしてその患者さんのためになっているのか見直そうという動きがあります。実際、たくさんの点滴や薬を使って少しだけ命を延ばすより、最小限の点滴で自然に任せるほうが穏やかなことも多いように思われます。積極的な治療もいいのですが、積極的な治療をしない選択肢もありなのです。

終末期にどこまでの治療を希望するかに関しては本人の意思が尊重されなければなりません。

高齢者の場合、自宅でも施設でも病院でも予期しない急変がおこる可能性が高いのです。いざという時に自分がどこまでの治療を希望するのかを、元気なうちに家族と話し合っていく機会を積極的に作っていく必要があると思われます。

それは自分の希望を叶えるためばかりでなく、見守る家族の気持ちの安定にもつながり、ひいてはスムーズに医療をうけることにもつながります。

(院長 横島孝雄)



健康福祉課 (☎46-4111)

### 歯周病を予防しよう



健康福祉課 保健師 中里 祥子

歯周病は、まず歯ぐきの腫れがともなう歯肉炎から始まり、歯肉炎が進行すると歯ぐきから血や膿がでて、歯を支える組織がこわれ歯がぐらついてくる歯周炎へと悪化します。

歯周炎は、40歳ごろから増え始めます。歯周病チェックリストで自己チェックしてみましょう。気になる症状がありましたら歯科医へ相談しましょう。

また、町で実施している歯周病検診の機会もご利用ください。

#### 歯周病チェックリスト

- ①起床時、口の中が苦くネバネバしている
- ②冷たい飲み物や冷たい空気がしみる
- ③口臭が気になる
- ④歯が長くなったような気がする
- ⑤歯と歯の間にすきまができてきた
- ⑥歯みがきの時に出血する
- ⑦歯ぐきがはれている
- ⑧歯ぐきを押しさえると白いものがしみる
- ⑨グラグラしている歯がある

好評発売中!

## あずまえびす

雑穀 100% (ひえ麴使用) 本格焼酎  
◆720ml.アルコール25度  
(問) 軽米町産業開発 (TEL 46-4222)

あんかけがブームです!  
**野菜たっぷりあんかけラーメン!!**  
ハッピーバースデイプレゼント実施中!! (3人以上の食事会に限り)  
ダッタンそば粉入り  
**「そばかけピザ」**  
雑穀弁当・仕出し・宴会  
食事処 **内まる屋** (TEL 46-2318)  
見さんの18番

※広報かまのまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

## 図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

### — 今月の新刊 —

#### 【児童書】

#### どどのろう



(岩崎書店)

作/穂高順也  
絵/こばやしゆかこ  
昔々、願いを3つ叶えてくれる泥人形があった。それを手にした悪党2人は、人々からお金を脅し取るために、人形にお願いをして恐ろしい面の化け物にしてみらうが…。

#### じゃんけんのすきな女の子



(学研教育出版)

作/松岡享子 絵/大社玲子  
とてもじゃんけんのすきな女の子がいました。ある日、とてもだいたいなことを決めるのに、とんでもない相手とじゃんけんをしなければならなくなって…!

今日の図書館ひろば  
日時: 4月27日 10:00 ~ 11:00 対象: 幼児  
場所: 図書館となりの蔵 小学校低学年

#### 【一般書】

#### 病気になるしない! たまねぎ氷健康レシピ



(アスコム)

著/村上祥子  
「ボン」と入れるだけでおいしくて、健康になる! メタボ、高血圧、糖尿病から、便秘、肌荒れ、冷え性まで、さまざまな症状に効く魔法の水「たまねぎ氷」のレシピブック。

#### 夢を売る男



(太田出版)

著/百田尚樹  
敏腕編集者・牛河原勘治の働く丸栄社には、本の出版を夢見る人間が集まってくる。現代人のふくれあがった自意識と、いびつな欲望を鋭く切り取ったブラックコメディ。

4月 April

16	火	
17	水	3歳児健診【ふ】13:00~13:30受付
18	木	書道教室【図】14:00~16:00
19	金	
20	土	
21	日	休日と夜間の納税相談(〜23日)
22	月	
23	火	
24	水	乳児健診【ふ】13:00~13:30受付
25	木	うまっこ教室【ふ】9:30~12:00
26	金	
27	土	図書館ひろば【図】10:00~11:00
28	日	
29	月	【昭和の日】
30	火	町税の納期限(固定資産税1期、軽自動車税)

5月 May

1	水	
2	木	
3	金	【憲法記念日】 森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】
4	土	【みどりの日】
5	日	【こどもの日】 森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】
6	月	【振替休日】
7	火	婦人検診【笹渡農業構造改善センター】9:00~10:00 【小玉川生活改善センター】13:00~14:00受付
8	水	婦人検診【環】9:00~10:00 【高家生活改善センター】13:00~14:00受付
9	木	婦人検診【環】13:00~15:30、17:00~18:30受付
10	金	婦人検診【ふ】9:00~10:00 【円子生活改善センター】13:00~14:00受付
11	土	
12	日	森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】 第15回森と水とチューリップパークゴルフ大会【ハ】
13	月	
14	火	
15	水	

(カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します)  
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館  
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター  
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムファミリーパーク・軽米  
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス  
 ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートホール場

スナップ写真館

ビヨビヨ教室修了式  
(3月27日。青少年ホーム)



今年度最後の  
ビヨビヨ教室

お知らせ  
情報  
Information

二戸消費生活センター  
消費生活相談のご案内

平成25年5月の相談日は次のとおりです。電話でご予約のうえお越しください。

◎法律相談

5月14日(火)、28日(火)

◎お金と暮らし相談

5月10日(金)

◎多重債務相談

5月21日(火)

※場所:二戸消費生活センター(二戸地区合同庁舎内)

【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)

県議会との  
意見交換会を開催

県民の皆さんと県議会との意見交換会「本音で語ろう県議会」が開催されます。どなたでも参加でき、事前の申し込みは不要ですので、お気軽にご来場ください。

▶日時:4月25日(木)午後6時30分から8時30分まで

▶場所:九戸村公民館 2階大会議室

【問い合わせ先】岩手県議会事務局 議事調査課(☎019-629-6021)

内科(9:00~17:00) 休日当番医 歯科(9:00~12:00)

小野寺クリニック (☎46-2822)	軽米町 門前	4月21日(日)	こしみず歯科クリニック (☎33-4618)	一戸町 一戸
おりそ内科循環器クリニック (☎22-2251)	二戸市 福岡	28日(日)	渡辺歯科医院 (☎23-2052)	二戸市 堀野
浄法寺診療所 (☎38-2021)	二戸市 浄法寺	29日(月)	ムカイダ歯科クリニック (☎46-4636)	軽米町 運台野
松井内科クリニック (☎33-2201)	一戸町 一戸	5月3日(金)	森川歯科医院 (☎23-6361)	二戸市 堀野
小原内科医院 (☎23-3410)	二戸市 石切所	4日(土)	窪島歯科医院 (☎23-2425)	二戸市 福岡
川村医院 (☎23-3252)	二戸市 福岡	5日(日)	菅原歯科クリニック (☎23-1180)	二戸市 福岡
いちのへ内科クリニック (☎33-2701)	二戸市 福岡	6日(月)	小野寺歯科医院 (☎33-3050)	一戸町 高善寺
齋藤産婦人科医院 (☎23-2505)	二戸市 石切所	12日(火)	こしみず歯科クリニック (☎33-4618)	一戸町 一戸



元気に駆け回る子どもたち

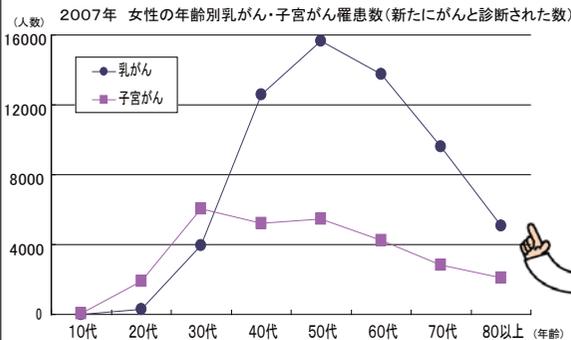


今日はへっちょこ団子作りにも挑戦



春からは幼稚園や保育園に入園、と  
もだちといっばい遊ぶぞう

婦人検診を受けましょう!



検診日は

5月7日~5月17日



20代から増加する女性のがん。若くても油断は禁物です!検診を定期的を受診して早期発見、早期治療を目指しましょう。

20代から発症する女性のがん  
早期発見・早期治療を

全国の女性の年齢別乳がん・子宮がんの罹患数を見てみると、20歳代の若年層から徐々に増加しているのがわかります。子宮頸がんは20~30歳代の女性が発症するすべてのがんの中で1番にかりやすい病気で、日本では1日に約10人の女性が子宮頸がんによって亡くなっています。子宮頸がんは早期に発見して治療すれば治ります。年齢の早いうちから定期的に検診を受診し、早期発見・早期治療を行っていくことが大切です。

【問い合わせ先】健康福祉課  
健康づくりグループ(☎46-4111)

無料クーポン券などを利用して  
定期的な検診を心がけましょう

町では、対象年齢の方に無料で受けられるクーポン券を発行しています。平成24年度の対象者の子宮がん検診受診率は、23.9%と受診率は低い現状です。無料クーポン対象者でなくとも、子宮頸がん検診(20歳以上)1200円、乳がん検診(40歳以上50歳未満)2100円、(50歳以上)1600円で受診することができます。

自分自身の体は日々変化していきます。症状がなくても毎年、検診を受けましょう。

検診日程や無料クーポン対象者については町ホームページ、広報かるまい、お知らせ版に掲載していますのでご確認ください。

もしもの時に備えてますか?

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備...24時間いつでも病院から直接入室できます。  
お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。  
玉姫グループ

軽米セレモニーホール

24時間受付 電話46-4109 岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています



好評発売中  
軽米町産さるなし100%使用  
さるなしの雫  
(甘口、リキユール)  
500ml ¥1,260 (税込み)

販売元・お問い合わせ  
リカー&フーズこぼやし(TEL46-2059)

広告募集中

広報かるまいでは、町内業者などからの広告を募集しています。

広告掲載料: 4,000円/月  
(6カ月以上掲載の場合は3,000円/月)  
詳しくは、下記までお問い合わせください。

(問) 役場総務課企画グループ(☎46-2111)



## 冠婚葬祭 2月分 ＜敬称略＞

**おめでた** ( )内は父母の名  
仲 町 田 中 煌 雅 (俊吾・美雪)

### おしあわせに

{ 上 澤 一 誠 (君成田)  
田 村 由 利 香 (一戸町)

### おくやみ

 ( )内は享年

- 民 田 山 南 正 男 (82歳)
- 蓮 台 野 若 宮 吉 郎 (85歳)
- 河 北 小 林 ト メ (96歳)
- 門 前 中 野 喜 八 (92歳)
- 本 町 堀 米 直 樹 (88歳)
- 門 前 畠 山 與 一 郎 (90歳)
- 貝 喰 上 野 山 利 男 (73歳)
- 山 口 上 田 保 藏 (85歳)
- 下 新 町 大 鳥 正 三 (78歳)
- 下 門 子 下 組 坂 本 ミ ワ (80歳)
- 上 新 町 眞 田 ナ カ (89歳)
- 荒 町 古 舘 賢 一 (71歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

### ●人の動き <平成25年2月28日現在/町民生活課調べ>

男 5,066人(-13) / 女 5,320人 (-9)  
 合計 10,386人(-22) / 世帯数 3,814(-3)  
※ ( ) は前月比

転入 8人 (13人) / 転出 18人 (27人)

出生 1人 (3人) / 死亡 13人 (24人)  
※ ( ) は1月からの累計

## - バレーボール協会 -

わ・かるまい  
27



部員の減少により活動を休止していたこともあったが、12年前に復活。復活当時は2、3人という状況だったが、その後仲間も増え、現在は、毎週10数人の仲間がいい汗を流しています。最近では町外からも参加者も訪れ、活発に活動中。県民体育大会など大会にも積極的に参加し、昨年普代村で開かれたビーチバレー大会では3位入賞を果たしました。みんなでわいわいと楽しく活動しています。初心者も経験者も関係なく、バレーが好きな方はぜひ一度来てみてください。

- ・練習場所 毎週水曜日 町民体育館
- ・練習時間 午後7時30分～9時

■問い合わせ先：町教育委員会 (☎46-4744)

## 我が家の人気者 ずこやがさん



穏やかで製作遊びが好きな兄・瑞樹さんと歌やダンスが好きで活発な妹・風花ちゃん。ケンカもするけど、困ったときには助け合う仲良しの2人です。

(両親から一言)  
健やかにのびのび大きくなって、素敵な大人になってね。

右) 紫葉 <sup>みずき</sup> 瑞樹 くん (6歳3カ月)  
 左) <sup>ふうか</sup> 風花 ちゃん (3歳2ヶ月)

愛称：みずき、ふうか

(下新町) 優樹さん・千賀子さんの長男、長女

### ほ っ と ひ と い き / 編 集 後 記

▼保護者や地域の皆さんに見守られながら、卒業を迎えられた軽米高校の皆さんご卒業おめでとうございます。これからそれぞれの進路で困難に立ち向かわなくてはいいけないこともあるかと思いますが、友人とともに学んだ3年間や軽米で暮らした日々を糧にがんばってください。皆さんの明るい未来をお祈りします。

▼広報担当として1年がたちました。引き続き担当となりますのでよろしくお願ひします。(関向)